九州半導体人材育成等コンソーシアム 第7回全体会合 報告資料

九州半導体人材育成等コンソーシアム 2025年度 サプライチェーン強靱化WG活動 中間報告

- 1)全体進捗報告 P2~4
- 2) 個別報告 P5~17

2025年10月17日(金) 九州半導体人材育成等コンソーシアム サプライチェーン強靱化ワーキンググループ

座長 鈴木 清己

サプライチェーン強靱化ワーキンググループ(WG) 構成機関

サプライチェーン強靱化WG:座長 鈴木 清己 氏(株式会社スズキ 代表取締役社長)

	1	旭化成エレクトロニクス株式会社				
	2	株式会社アルプス物流				
	3	エア・ウォーター株式会社				
	4	SMC株式会社				
	5	NRS株式会社				
	6	株式会社荏原製作所 熊本事業所				
	7	NTTドコモビジネス株式会社				
	8	株式会社オジックテクノロジーズ				
	9	株式会社九州日新				
		株式会社近鉄ロジスティクス・システムズ				
	11	株式会社くまさんメディクス				
	12	興研株式会社				
	13	株式会社SUMCO				
産	14	株式会社SANMATSU				
業	15	株式会社ジーダット				
界		JASM%				
	17	株式会社ジャパンセミコンダクター				
		株式会社スズキ				
	19	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社				
	20	株式会社タケシタ				
	21	田中藍株式会社				
		中央電子工業株式会社				
		TXOne Networks Japan合同会社				
		株式会社テラプローブ				
		株式会社デンケン				
	26	株式会社デンソー				
		東京エレクトロン九州株式会社				
	28	東京応化工業株式会社				
	29 豊田通商株式会社					
	※Japan Advanced Semiconductor Manufacturing株式会社					

	'—	
	30	株式会社西村ケミテック
	31	日清紡マイクロデバイスAT株式会社
	32	株式会社ヒサノ
	33	株式会社日出八イテック
	34	平井精密工業株式会社
	35	株式会社平山GL
	36	株式会社藤田ワークス
	37	株式会社BREXA Next
産	38	マイクロカット株式会社
産業	39	三井不動産株式会社
界界	40	三菱電機株式会社 パワーデバイス製作所
71	41	三菱マテリアル株式会社
	42	株式会社安川電機
	43	横河ソリューションサービス株式会社
	44	吉川工業株式会社
	45	ラピスセミコンダクタ株式会社 宮崎工場
	46	ラムリサーチ合同会社
	47	ルネサスエレクトロニクス株式会社
	48	株式会社リョーサン
	49	ロジスティード九州株式会社
	50	福岡県
	51	佐賀県
	52	長崎県
行	53	熊本県
政	54	大分県
機	55	宮崎県
関	56	鹿児島県
	57	北九州市
	58	福岡市
	59	熊本市

<u> </u>	<u>.+</u>	· 代表取締役任長)	2025年10月15日		
行	60	財務省長崎税関			
政	61	国土交通省九州運輸局			
機	62	国土交通省九州地方整備局			
関	63	経済産業省(本省)			
	64	株式会社大分銀行			
	65	株式会社熊本銀行			
	66	株式会社佐賀銀行			
金	67	株式会社西日本シティ銀行			
一型	68	株式会社日本政策金融公庫			
機	69	株式会社日本政策投資銀行九州支店			
関	70	株式会社福岡銀行			
	71	株式会社肥後銀行			
	72	株式会社三菱UFJ銀行			
	73	株式会社宮崎銀行			
	74	株式会社山口フィナンシャルグループ			
	75	大分県LSIクラスター形成推進会議			
	76	かごしまモノづくり推進協議会			
	77	一般財団法人日本気象協会 九州支社			
	78	公益財団法人北九州産業学術推進機構			
	79	一般財団法人九州オープンイノベーショ	コンセンター		
協	80	公益財団法人九州経済調査協会			
カ	81	一般社団法人九州経済連合会			
機	82	公益財団法人九州先端科学技術研究所			
関	83	一般社団法人熊本県工業連合会			
	84	公益財団法人佐賀県産業振興機構			
	85	国立研究開発法人産業技術総合研究所	九州センター		
	86	独立行政法人中小企業基盤整備機構 ナ	L州本部		
	87	独立行政法人日本貿易振興機構 福岡貿	貿易情報センター		
	88	明倫国際法律事務所			

2025年度 活動方針 企業間取引の推進・サプライチェーンの強靱化

現状と課題(2024年度までの事業より抽出)

● 2021年4月以降、公表・判明分だけで162件・4兆8,158億円超の新規投資が計画 ※1

※1)2025年9月末時点 九州経済産業局調べ。 金額は公表済のみ

- ⇒ 九州への投資が進む中で、地場企業がいかにこの投資効果を取り込むことができるか
- ⇒ 地域の産学官金が連携をして、地場企業がサプライチェーンに参入するための取組が必要
- 高付加価値の半導体を多く生産している九州では、顔の見える関係性の構築を通じて サプライチェーン強靱化を図り、有事の際にも供給責任を果たすことのできる体制構築が急務 実証、改善を重ねながら、平時・発災時とも機能する半導体関連の九州物流モデルの確立を目指す
- グローバルサプライチェーンへの参入を行う際に重要なテーマ(GX、サイバーセキュリティ等)について、情報を発信し、 理解促進・取組の加速化を図る必要がある

2025年度の主な活動 (方針)

① ビジネス創出・拡大に向けた取組

● 九州域内の大手企業と地場企業等との連携、マッチング (チャレンジマーケット等)【拡充】

● 技術的な課題解決に向けた産学官の検討の場の開催 (テーマ別ワークショップ等)【継続】

● 九州域外事業との連携・マッチング支援 【継続】

②企業間連携によるネットワークの構築

● 企業間交流会(SIIQ主催)への参加 (SIIQ会員交流会) 【継続】

● 九州が一体となった効率的な物流網構築(九州域内共通化) 【拡充】

③グローバルサプライチェーンへの対応

● グローバルサプライチェーンで求められる情報発信※GX、サイバーセキュリティ、CN、PFAS 等 【拡充】

● 海外との交流等を活かした相互の情報発信 (日本・台湾半導体技術国際シンポジウム 等) 【継続】

2025年度 活動計画および進捗報告

ビジネス創出・拡大に 向けた取組

企業間連携による ネットワークの構築

グローバル サプライチェーン への対応

2025年度(計画)

拡充

「チャレンジマーケット2025」を開催予定

- 第1回:三菱電機様にて実施予定
- 今後、九州域外と連携した開催を企画中

継続

企業間交流会の開催(2回実施予定)

拡充

物流網構築(九州域内共通化)

- 一部エリアでトライアルを開始予定

拡充

セミナーの開催

- 工場建設マネジメントセミナーを4月16日開催 サイバーセキュティセミナーを2回開催予定 (第1回:基礎、第2回:経営者層向け)

継続

「半導体技術国際シンポジウム」を開催 (セミコン台湾)

2025年度(進捗)

青字: 進捗箇所

<u>「チャレンジマーケット2025」</u>

- ・場所:三菱電機 パワーデバイス製作所(福岡)
- ·公募開始日:9月24日(水)
- ・ニーズ説明会 開催日: 10月21日(火)13:30~16:00
- ・開催日:12月19日(金)11:30~15:30

企業間交流会

・開催場所:大分港

開催日:2026年1月30日

※詳細については、決定次第アナウンス予定

物流網構築(九州域内共通化)

- ・参画オファー面談を実施。
- ▶ 参画同意企業5社、意見出し賛同企業:9社

セミナーの開催

- ・丁場建設マネジメントセミナー:4月開催済
- ・カーボンニュートラルセミナー:1回開催予定
- ・サイバーセキュリティ―セミナー:1回開催予定
- ※開催日については調整中

「半導体技術国際シンポジウム」: 9月10日開催

・テーマ: 半導体3Dパッケージング

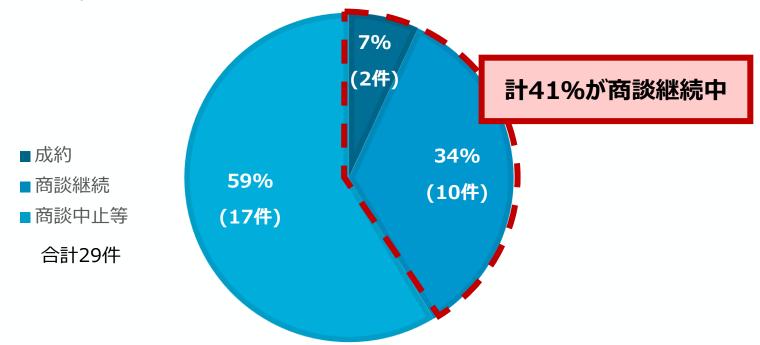
※第7回全体会合事務局報告資料(資料3)にT説明

チャレンジマーケット2024 (東京エレクトロン九州) 商談状況

商談状況(出展者)

- ○出展した31社からの<u>計29件のシーズ提案のうち[※]、2件が成約(全体の7%)</u>。試作機等の作成を委託。
- ○その他**10件は商談継続中**(成約と合わせて**計41%が商談継続中**)。
- ○商談中止となった案件の多くは**精度や納期が課題**であった。

※出展31社のうち、一部合同でのシーズ提案により計29件がフォロー対象



チャレンジマーケット2025 (三菱電機株式会社 パワーデバイス製作所)

企画概要

- **三菱電機株式会社 パワーデバイス製作所 様**の技術ニーズに基づくビジネスマッチングイベントとして、「チャレンジマーケット2025」 を開催予定。
- 今回は、「プロセス・材料・装置・評価技術」の「高性能化」「環境性能向上」をテーマに**89件のニーズを提示**。
- 昨年度との違い(以下)

項目	チャレンジマーケット2024	<u>☆チャレンジマーケット2025</u>
出展申込対象	ニーズに対応するシーズを持つ企業	ニーズに対応するシーズを持つ企業に加えて、 ニーズに該当しない技術に ついても、シーズ提案として申込可能
ニーズ説明会の構成	ニーズの詳細説明と質疑を実施	事前に回収した質問に対する回答を中心に実施

九州に立地する 大手半導体関連企業



- ・ブース出展
- ・シーズ提供



- ・技術ニーズ提示
- ・ニーズ説明会
- ・イベント開催 etc...

地域の中堅・中小企業等



■ 開催日時: 2025年12月19日(金)

11:30~15:30

■ 会場:三菱電機株式会社パワーデバイス製作所

(福岡県福岡市西区今宿)

■ 掲載: SIIQ HP URL (https://siiq.or.jp/)

※9月24日:公募開始

■ 申込期限: 2025年11月14日(金) 17:00



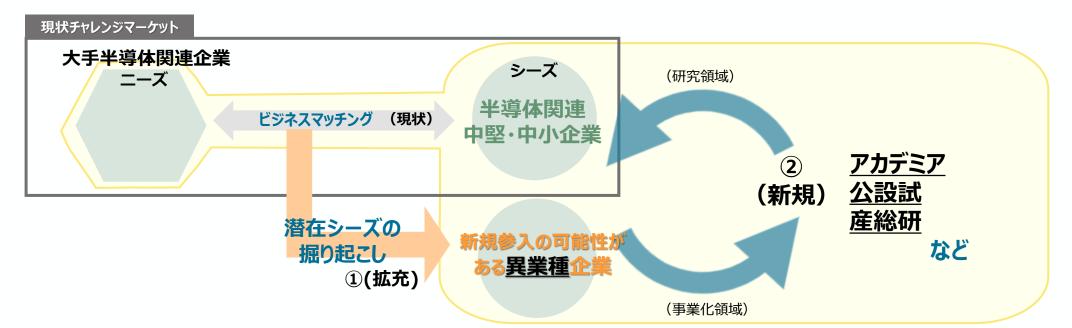
チャレンジマーケット 今後の開催方向性(案)

目的

- 「大手半導体関連企業」×「中堅・中小企業」のビジネスマッチングをさらに拡大するため、現状の半導体関連企業のシーズに加え、大手企業の技術ニーズを満たす、異業種企業のシーズ発掘に取り組む。
- 中堅・中小企業単独では、大手企業の技術ニーズを満たすことが難しい案件について、大学等のアカデミアや各県の公設試験所、産業技術総合研究所等と連携することで、中堅・中小企業の技術シーズに磨きをかけ技術提案可能な案件の増加に取り組む。

取り組みの方向性(案)

- ① (拡充) 大手半導体関連企業 × 中堅・中小企業(半導体関連 + 異業種) 現在のチャレンジマーケットの対象である、既存の半導体関連企業に加え、「半導体分野に応用可能な技術シーズを持つ異業種企業」にも広く 周知を行い開催することで、潜在的な技術シーズの掘り起こしと半導体産業への新規参入を促す。
- ② (新規) 大手半導体関連企業 × 中堅・中小企業(半導体関連+異業種) × アカデミア・公設試・産総研 等 中堅・中小企業が保有する既存の技術シーズで、解決困難なニーズについて、大学や公設試、産総研などとの連携を通じてブラッシュアップを図り、大手企業へのニーズ提案を可能にする。



企業間交流会

概要

- 企業・団体とのネットワーク形成・連携を目的として、開催。
- 今年度は2回の開催を予定しており、詳細については決定次第、アナウンス予定。

大分港

◆ 開催日 : 2026年1月30日

◆ 定員:40名

◆ 実施内容(プログラム) 予定

1) 大分港 概要説明

物流基幹拠点として機能強化が進む「九州の東の玄関口 大分港」

- 2)施設見学
 - ・大在コンテナターミナル
 - →九州では博多港、北九州港に次ぐ定期コンテナ船<u>便数の多さ</u> 最新コンテナクレーンによる<u>安定した荷役作業の提供</u>
 - ・ RORO船ターミナル
 - →関東向け定期RORO船便数は九州最多、海上輸送時間は最短
- ※トラックドライバーの労働時間規制対策として海上輸送へのモーダルシフトを活用 各種助成金あり





九州半導体物流網構築

~九州物流網で未来につながる~

九州域内の物流基盤となるロジスティクスプラットフォーム の構築



強み

- ◆「毎日・定時」で誰もが使える
- ◆「循環・往復」で運ぶ
- ◆「安心・安全」の先進倉庫

BCP

有事の備え

- ✓「商品の位置情報」が見える (納期対応・迂回)
- ✓ 域内供給・九州域外支援できる(航空、フェリー、トラック他)

ビジネス 展開

意思決定を支援

- ✓ 新規取引先との物流セットアップがシンプルになる
- ✓ 物流以外のビジネス活動に注力できる

課題解決

リスクを回避

- ✓ 24年問題「運びづらい」L/T延長・コスト増 (個社課題)
- ✓ 35年高齢社会「運べない」生産・販売影響 (社会課題)

社会貢献

CSRを果たす

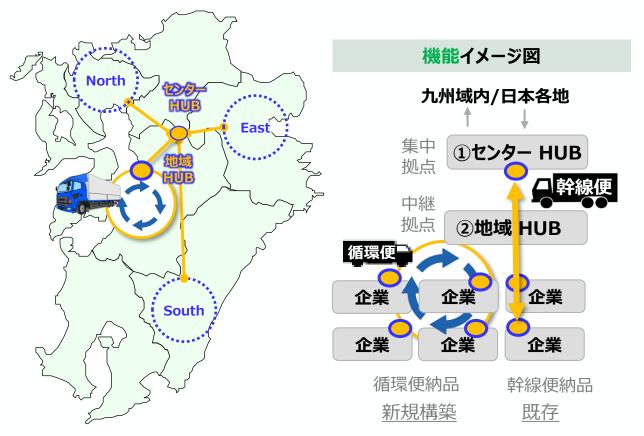
- ✓ 温室効果ガスの排出削減、渋滞緩和(高速・街)
- ✓ 新生シリコンアイランド九州の活性化に貢献

運用開始目標 launch

Launch Target

九州域内の共同配送開始

- ◇対象 半導体関連 一般物
- ◇機能 幹線便/循環便、HUB/地域 HUB



対象	定義		
企業			
商品	生産材・設備部品半導体製品、資材・通い箱、装置		
機能	①センターHUB・幹線便(現有リソース) 集中拠点・地域HUBへの供給/回収 ②地域HUB・循環便(倉庫保有の地場企業を優先) 地域内企業への供給/回収		
ルート	センター HUB ⇔ 1 エリア 共同配送開始		
活動	トライアル開始 25年度内 (随時) 運用開始 26年 4月~		

九州半導体物流網構築 進捗報告

トライアル開始に向けた企業面談の実施状況

・参画オファー面談実施期間:2025年6月~現在

・訪問企業数:19社

・参画同意取得企業数:5社・・意見出し(情報提供)賛同企業:9社

・対象企業:九州域内の半導体関連企業中心(SIIQ会員企業・コンソーシアム参画企業)

参画企業への情報収集(アンケート)

- 1. 物流ルート
 - ・発送元 ⇒ 在庫拠点 ⇒ 納品先の流れ
- 2. 物流情報
 - ・取扱品目、利用頻度、数量など
- 3. 管理情報
 - ・品質要件(温度管理、段積制限 等)
- 4. 物流課題
 - ・現状の課題・改善ニーズの把握 等

今後の予定

- ・引き続き参画企業の拡大に向けた面談を継続
- ・<u>各社の状況に応じて、2025年度内に</u> 順次トライアルを開始
- ・本格運用開始:2026年4月
- ・実証結果を踏まえ、拠点・エリアの段階的拡充を図る

九州半導体物流網構築

九州域内の物流基盤となるロジスティクスプラットフォーム の構築 「毎日・定時」で運行/「循環・往復」 で運ぶ/「安心・安全」 の先進倉庫



工場建設マネジメントセミナー

開催概要、結果報告

- 工場建設は企業にとって社運を賭けた一大プロジェクトであり、昨今の建設費高騰を背景に、計画段階での 適切なマネジメントがますます重要になっている。
- 本セミナーでは「構想段階における計画とマネジメント」をテーマに、工場建設プロジェクトで実際に起こった 課題事例を交えながら、ご講演いただいた。



結果報告

- ◆ 開催日時:2025年4月16日(水)14:00~15:30
- ◆ 講師:株式会社プラスPM 浅海 満様
- ◆ 開催形態:オンライン
- ◆ 参加者:35名
- ◆ アンケート結果: 参加者の約85%が「大変満足」「満足」と回答し、 セミナー内容に対する高い評価をいただいた。
- ◆ 参加者からの感想(一部抜粋)
 - 新築だけでなく、施設改修についてもご説明があり、事業所に置かれては分かりやすいセミナーだった。
 - ・自社倉庫、事務所の増強計画の進め方の参考になった。

サイバーセキュリティセミナー (案)

セミナー 概要

<背景・課題>

- 昨今、日々78兆件ものサイバー攻撃が発生しており、 企業規模を問わずリスクが増大。段階的な基本的 ブロックを施すことで、99.2%は防ぐことができると 言われている。
 - = 外部の専門機関との連携が不可欠
 - = 裾野領域の理解、習熟、対応を行うことが 非常に重要
 - = 特に中小企業はIT選任組織の設置や多くのコストをかけられない(経営)環境
- セキュリティは「経営課題」であり経営責任
 - = 並行して、経営層の理解・意識も必須 (技術情報の流失によるリスク認識等)

2025年9月に発生したアサヒGHDのサイバー攻撃システム障害では、 国内の酒類や食品の受注や出荷業務、コールセンター業務などができなくなり、 損失額は最大90億円に膨らむ懸念も出ている。

(2025年10月9日 日経新聞※)

基礎セミナー 💆



対象:IT関連部署の担当の方々

目的:基礎を理解して頂き、サイバー

セキュリティの底上げを目指す

内容:攻撃傾向、段階的セキュリティ対策 等





経営層向けセミナー



対象:企業の経営層の方々

目的:サイバー脅威を取り巻く環境と

経営リスクを正しく認識していただく

内容:最新事例、攻撃手法の変化と「経営判断」と

しての対応 等

カーボンニュートラルセミナー (案)

セミナー 概要

<背景・課題>

- 2050年のカーボンニュートラル実現に向け、サプライチェーン全体での対応が必要。
- 半導体関連産業では、製造工程においてScope1~3 の排出量が多く、対応が急務。
- カーボンニュートラルの取組みは「コスト増」「技術的ハードル」と捉えられがち。
- 中堅・中小企業にとっては、取組みの入口や支援策が不明瞭。
- 実践的な情報提供と理解促進が求められている

セミナー目的

- カーボンニュートラルの基本と自社での取組み を理解する。
- 先進企業の事例から実践のヒントを得る。
- 経営戦略としての重要性を認識する。
- 支援制度・ツールを把握し、具体的な行動に繋 げる。



期待される効果

- Scope1~3の算定・報告に関する理解の深化と 実務対応力の向上。
- 半導体業界のCNに関する取組事例等を通じ自社 課題の明確化と対応方針の整理
- 社内体制構築のヒントや実務的なアプローチの 獲得。

自治体サブWG(サプライチェーン強靭化)

- 九州各県と北九州市に半導体関連産業の協議会が設立され、取組が進展・拡大している状況。
- 各自治体の横連携を図ることで、取組共有、地域をまたいだ取組(連携可能性)の検討、コンソーシアムへの要望、課題感や過去の対応例の共有を模索。
- ■第1回サブWG会合開催結果 (5月21日(水) ハイブリッド形式)

【テーマ】

各自治体の取組紹介と意見交換 (人材育成領域、サプライチェーン強靭化領域)

【議論のまとめ】

・各事業の詳細に関する紹介や、協議会の運営に係る課題感の共有と意見交換を実施した。

(参考)自治体サブWG第一回会合資料(サプライチェーン強靭化領域)

	技術開発/設備支援	販路開拓支援	ネットワーク形成	情報提供
福岡県	三次元半導体研究センター グリーンデバイス関連製品開発支援	半導体取引アドバイザーの設置 国内外の大型展示会への出展支援 半導体関連展示会・カンファレンスでの関連イベントの開催		
佐賀県		半導体関連展示会への出展	さが半導体フォーラム交流会	さが半導体フォーラムトップセミナー
長崎県	・ 受注体制構築のための設備投資等への支援・ 企業間連携による事業拡大等への支援	・ 大手メーカーOB等を活用した専門家派 遺・相談会・ 国内展示会への出展支援		
熊本県	・ 半導体サブライチェーン参入促進支援事業・ 半導体サブライチェーン構築加速化事業	くまもと産業復興エキスポ台湾企業との商談会(熊工連・大分県 LSI)		
大分県	ニッチトップ創出支援ニューマーケット進出支援	 展示会出展 台湾企業との商談会(熊工連・大分県 (SI) 	大分県LSIクラスター会員交流会(年1回) おおいたテクノビッチ(年3回) 奨書時における相互協力に関する合意書 いわて半導体関連集積促進協議会(い まお)との交流 みえ半導体ネットワークとの連携協定	新規事業創出セミナートップセミナー(年3回)
宮崎県		• 展示会出展	 企業間交流会の実施 	• 半導体産業講演会
鹿児島県	• 設備投資支援	 展示会出展 日台連携推進オフィス (TIPO) との連携 海外展示会視察 台湾企業との交流 		 九州・台湾クリエイティブウイーク in 薩摩川内(令和s年度)
北九州市	 学研3大学の半導体関連大学研究シーズ 集発行 	半導体関連主要展示会への共同出展		北九州半導体ネットワーク企業紹介の冊 子等の作成
福岡市				
熊本市				
コンソ		チャレンジマーケット九州域外事業との連携・マッチング支援	企業間交流会共同物流網の構築	 GX・サイバーセキュリティ・CN・PFAS 等情報提供 日本台湾シンボジウム

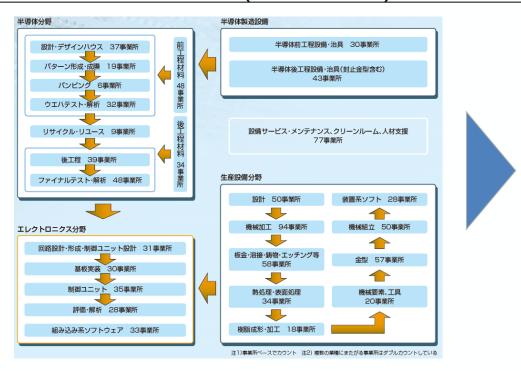
【共有】サプライチェーンマップ

概要

サプライチェーンマップの更新を実施 (前回 2022年)

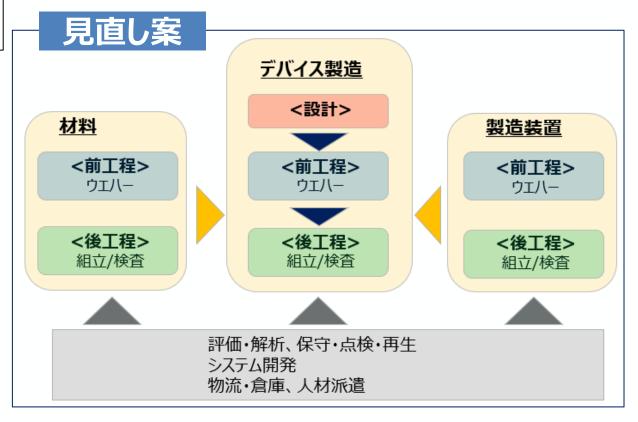
現在の課題

- どの企業がどこに位置するのかわかりづらい(分類粒度)
- 半導体を支えるインフラ事業(物流、人材など)の掲載がない



サプライチェーンマップの目的

- ・ 九州に立地する半導体関連企業の事業内容などの把握
- ・ 九州の半導体サプライチェーンの把握(周辺産業含む)
- ・ 投資状況に関する推移の把握
- ・ 半導体サプライチェーンを視覚的に整理
- ・ 人材育成への活用



サプライチェーン強靱化WGスケジュール

		4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
コンソ	ーシアム 全体会合			●10月17日 第7回	●第8回
SC強	靱化WG 全体会合		●7月8日WG① 今年度の取組み	●10月3日 WG② 中間報告	●WG③ 年度最終報告
	1. ビジネス創出・拡大に向	チャレンジマーケット2024 フォローアップ			
	けた取組	○企画調整	募集開始 9月24日	●ニーズ説明会 ●チャレンジマ- 10月21日 12月19日間	() / / / - / / / /
	2. 企業間連携による		企業間交流会(2回開催予定)		●1月30日 企業間交流会① ●時期未定 企業間交流会② 企業間交流会②
	ネットワークの構築	九州物流網構築(骨子メンバーでの協議)	・ ●実証調査 ●フォC	ーアップ、事業化検討
	3.グローバルサプライ	●4月16日 建築マネジメントセミナ―			ナー② ●セミナー③ 月未定 時期未定
	チェーンへの対応	台湾との産業交流	● 9月 SEMICON台湾 台湾・日本半導体技術国際シンポ	ジ ウムなど	意見交換等、適宜実施
	【共有】 サプライチェーンマップ更新		ンケート 容決定 アンケート実施		ップ作成 東・印刷版) ★印刷完了 (2月予定)
	【横断的な取組】 自治体サブWG	● WG① 5月21日	●意見交換 (テ–マ: 人材す 9月3日	●WG② ^{育成)} 11月予定	

新生シリコンアイランド九州が目指す姿

九州全体が共創し、新たな価値を創造し続ける



産官学金が一体となった ビジネスエコシステムの形成